

指揮 柳澤寿男

WORLD PEACE CONCERT IN TOKYO 2026

バルカン室内管弦楽団 東京公演 2026

BALKAN CHAMBER ORCHESTRA
IN TOKYO



フルート：藤井 隆太
Ryuta Fujii, flute



語り手：秋野 暢子
Yoko Akino, Narrator

2026. 9. 28 | 月 |

19:00開演 18:00開場

～ プログラム ～

ベチリ(コソボ作曲家)：スピリット・オブ・トラディションより

尾高尚忠：フルート協奏曲op.30a

スペシャル・トーク～藤井隆太×柳澤寿男

ドヴォルザーク：歌劇「ルサルカ」より「月に寄せる歌」

プーランク：喜歌劇「ティレジアスの乳房」全幕

演奏会形式・フランス語原語上演全2幕(日本語語り付き)

管弦楽 | バルカン室内管弦楽団

※バルカン半島の各国メンバーに加え、日本人プロフェッショナルメンバーで構成されるオーケストラです

ティレジアスの乳房キャスト | 語り手 秋野暢子 テレーズ 辰巳真理恵 亭主 新津耕平 憲兵 小林昭裕 ラクーフ 新海康仁
フレスト 野村光洋 息子 岩鶴優太 新聞売り 細川真理愛 座長 近藤圭

合唱 | プール・レザンファン

東京・杉並公会堂 大ホール 荻窪駅北口(JR中央線・総武線・東京メトロ丸の内線)より徒歩7分

チケット | 一般 5,000円 学生 1,000円(税込・全席指定席) *入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。*未就学児の入場はご遠慮ください。

特別協賛：株式会社龍角散

[企業団体協賛] 株式会社晋遊舎、セイコーグループ株式会社、医療法人社団清慈会、大日本除虫菊株式会社、徳川家広事務所、一般社団法人日本保釈支援協会、宗教法人春雨寺(50音順)
[個人協賛] 西河洋一、西河聡子、岩崎節子、井田純一郎、横山英子、塩崎恭久、岡角寛文、白洲智誉、木村睦世、森住幸子、石川由美子(敬称略)
[特定助成] 独立行政法人国際交流基金

[助成] 笹川日仏財団、公益財団法人東芝国際交流財団
[協力] 株式会社ブルボン、国際ソロプチミスト国分寺、KSボランティア
[主催] バルカン室内管弦楽団日本公演実行委員会
[後援] 指揮者柳澤寿男後援会、指揮者柳澤寿男諏訪後援会

BSジャパン (現「BSテレ東」)

戦場に音楽の架け橋を～指揮者柳澤寿男コンボの挑戦

日本放送文化大賞グランプリ受賞

バルカン半島の奇跡の民族共栄オーケストラ

バルカン室内管弦楽団

バルカン室内管弦楽団(以下BCO)は、2007年に日本人指揮者柳澤寿男によってバルカン半島(特に旧ユーゴ)の民族共栄を願って設立。2009年5月、コソボ北部ミトロヴィツァにおいて国連コソボ開発計画(UNDP)、コソボ治安維持部隊(KFOR)、コソボ警察等の協力のもと、コソボ紛争後初となる、民族混成オーケストラによる歴史のコンサートを実現。2010年、ニューヨーク国連総会に付随するイベント「バルカン・リーダーズ・サミット」に招かれ、バルカン半島各国大統領・首相を前に演奏を披露。2015年よりWorld Peace Concertを一年に一度世界各地で開催。

これまでにジェネーブ国連欧州本部総会議場(国連欧州本部、在ジェネーブ日本政府代表部主催)をはじめ、ウィーン、ベオグラード、サラエボ、ローマ等で開催している。楽団員はこれまでに、クロアチア人、ボスニア人、セルビア人、モンテネグロ人、アルバニア人、マケドニア人、ギリシャ人、ブルガリア人、ルーマニア人等が参加し、旧ユーゴ地域・バルカン半島の各民族間の貴重な音楽の架け橋となっている。2019年、ベルリンAUDITE社とともにドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ」のレコーディングを行い翌2020年リリース。国・民族・宗教を超え、世界市民をメッセージに、隣人との共存共栄を願うBCOは、音楽が共通の言語、共通の感覚として人々の心を繋いでいくことを強く願っている。



柳澤寿男 指揮者・バルカン室内管弦楽団音楽総監督

2005-2007年マケドニア旧ユーゴ国立歌劇場首席指揮者。2007年、国連コソボ暫定行政ミッション下のコソボフィル響首席指揮者に就任。同年、旧ユーゴの民族共栄を願ってバルカン室内管弦楽団を設立しWorld Peace Concertを世界各地で開催。これまでにウィーン、ジュネーブ、ベオグラード、ニューヨーク等で開催し、諏訪内晶子、ペーテル・ヤブロンスキー、バスカル・ロジェの各氏等と協演。2022年、ローマ・バルコ・デッラ・ムジカにおいて、ローマ国立歌劇場管弦楽団のメンバーを交え、コリヤ・ブラッハー氏と協演。2019年、コソボ大統領勲章(文化功労賞)を受勲。2024年、日本国外務大臣表彰を受賞。国内外で多くのオーケストラに客演指揮。2015-2026年、坂本龍一氏が音楽監督を務める、東日本大震災復興支援のための東北ユースオーケストラ指揮者を務め、また吉永小百合氏「詩の朗読」との共演を続けた。著書に「バルカンから響け! 歓喜の歌(晋遊舎)」。2020年、ドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ(ドイツAUDITE)」のCDをリリース。現在、バルカン室内管弦楽団音楽総監督、コソボフィルハーモニー響首席指揮者、ベオグラード・シンフォニエッタ名誉首席指揮者、京都フィルハーモニー室内合奏団ミュージックパートナー。2026年4月より、東京大学大学院総合文化研究科修士課程在籍。



藤井隆太 フルート

3歳より故久保田良作氏にヴァイオリンを師事。11歳より故林りり子氏にフルートを師事。桐朋学園大学音楽学部及び研究科修了。故小出信也氏に師事。研究科在学中に渡仏。エコール・ノルマル音楽院で故クリスチャン・ラルデ氏に師事。レオポルド・ベラン国際コンクールで1位入賞。1985年より小林製薬、1987年より三菱化成工業(現・三菱ケミカル)を経て1995年より龍角散8代目社長に就任。2025年3月度には、就任時の7倍の売上高を達成。龍角散&ヤマト室内管弦楽団と毎年5月に開催される「龍角散ビルコンサート」に出演。2007年、同コンサートで故小出信也氏とチマローザ2本のフルートのための協奏曲を協演(同社公式YouTubeで公開中)。2012年、台湾大学医学人文博物館でのコンサートで現地ヴァイオリニスト、ピアニストと協演。2018年9月、BS日テレ「恋するクラシック」に出演。同年10月、旧ユーゴスラヴィアの民族共栄オーケストラ・バルカン室内管弦楽団と「ドブラーのフルートと弦楽のためのハンガリー田園幻想曲」を協演し、2019年5月、2021年12月の日本公演、2022年10月のローマ公演、2023年11月の諏訪公演、2024年、2025年の日本公演でも協演を果たす。2024年11月、BSテレ東「おながく交差点」に出演。

日本交響楽振興財団賛助会員、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会臨時委員、公益社団法人東京生業協会会長、公益社団法人神田法学会会長、一般社団法人東京法人会連合会副会長、桐朋学園音楽部門同窓会副会長。



秋野暢子 語り手

1975年NHK朝のテレビ小説「おはようさん」で主役殿村貼子役に抜擢される。1986年ヘラルド映画「片翼だけの天使」ではキヌマ旬報主演女優賞を受賞。テレビ、映画、舞台、イベント、講演会の他、出版、絵画展、など多方面に活躍の場を広げていたが、2022年6月頸部食道がんを罹患。約1年間の闘病生活をブログで綴る。現在、寛解に至る。近年では自身の経験をもとにした講演活動も各地で行い、多くの共感を得ている。また絵画は「人に元気と勇気を届ける作品」として支持を受け、2023年より絵画展を再開。現在は作品販売収益の一部をがん研究へ寄付するなど、アートを通じた社会貢献活動にも取り組むとともに、関連分野でのボランティア活動も継続している。

チケットのお申し込み



teket

オンラインチケット
テケト



<https://teket.jp/18954/73043>

一般 5,000円 学生 1,000円(税込・全席指定)

*入場時に学生証の提示をお願いする場合がございます。*未就学児の入場はご遠慮ください。